

ミャンマー・シャン州における アグロフォレストリーと畜産を組み合わせた 環境保全型農畜産システムの構築

活動地域  ミャンマー



アグロフォレストリーの実践（コーヒー）

課題

大規模な乱伐採と木材販売、過度な農地開発による森林減少が顕著に進む一方、新型コロナウイルスやクワデターにより経済のマイナス成長、貧困率の倍増等の問題が起こっている。

目標

畜産、アグロフォレストリー（AF）、地域資源の活用を組み合わせることで、より安定した収入源を確保し、循環システムを構築、環境保全と住民の収入安定の両立を目指す。



今後の
展望

引き続き研修や植林等を実施して、地域資源の利用や環境保全型農畜産業の普及実践に努める。同時に人材育成や基金創出を通して地域住民主導の持続可能な体制作りを進めていく。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 地域資源利用研修、AF農法研修、畜産研修を合計17回実施し、参加者は312人となった
- AF農法の実践としてコーヒーを7,500本植え付けた
- AF農法の指導拠点となる簡易セミナーハウスを1棟、育苗施設を1か所整備した
- AF農法の指導ができるローカルトレーナーを5人育成した
- 循環型畜産実施のために委員会を組織し、飼育規則を制定した
- 循環型畜産の実践として養豚を行い、建設した共同飼育所で23頭の豚を飼育した。またその豚を販売し、活動継続のための基金を約22万円創出した



循環型畜産の実践（養豚）

農業、地域資源活用、
畜産研修実施 **17回**

アグロフォレストリー
実践 **7,500本**

今年度計画の達成度 **90%**

全体計画の達成度 **40%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

事業地周辺で少数民族武装勢力同士の武力衝突が起り、住民が避難しなければならず、計画通りに研修を進められなかった。

■工夫した点

研修が十分に進められない代わりに、実践者を増やして実践モデルを示すことで住民の関心を高めるよう努めた。

〒840-0822

佐賀県佐賀市高木町3-10

電話：0952-24-3334

E-mail：office@terrapeople.or.jp

HP：http://terrapeople.or.jp/

